

2019年度 交換留学報告書

留学先大学	トウエンテ大学 University of Twente	留学先国・都市	オランダ・エンスケデ(Netherlands・Enschede)
留学期間	2019 年 8 月 ~ 2020 年 7 月		
学部・研究科	経済学部 経済学科	留学開始時の学年	2年生
		帰国時の学年	3年生
留学先学部	Faculty of Behavioural, Management and Social sciences (BMS)		

1. 出発準備について

I. ビザ取得

- (1)取得に要した日数 約 30 日 (2)面接の有無 有 無
 (3)ビザの種類 Netherlands long-stay student ビザ
 (4)取得時期 _____

(5)簡単な申請方法(必要書類等)と、困ったこと・気を付けた方がいい事など

Transcript / Filled Application form International students account including Debit cards and Internet banking
 Contact Information of The Bank / Filled Antecedents Certificate / Certification of the Balance of Deposit (After the payment for Visa) / Certificate of Scholarship (depends on the amount of money on bank)
 Language Certificate / Signed Exchange Learning Agreement by myself & home university

II. 航空券

- (1)往路 直行便 乗継 成田 空港発 上海 空港経由
スキポール(Schiphol) 空港着
 (2)復路 直行便 乗継 スキポール(Schiphol) 空港発 _____ 空港経由
成田 空港着
 (3)利用航空会社 往路 : Cathay Pacific 航空
 復路 : KLM 航空
 (4)航空券の種類 FIX (日程変更不可) OPEN (日程変更可) FIX/OPEN 片道 その他
 (5)購入方法 旅行代理店窓口 インターネット (サイト名: Cathey Pacific, KLM)
 その他 (_____)

2. 到着後の手続きについて

I. 空港から大学までの移動

- (1)移動手段 大学手配の出迎え 電車 バス タクシー 知人の出迎え
 その他 (_____)
 (2)所要時間 約 2 時間 30 分

II. 到着後の手続き

- (1)オリエンテーション 有 無 { Kick-In、強制ではないが、オランダの学生やほかの留学生と親しくなれる機会 }
 (2)滞在許可申請 有 無 { Zwolleにて滞在許可の滞在許可用の写真撮影、指紋登録、署名。その後およそ2週間後受取。(2019-20では8/31までにZwolleで生体情報を登録すると、9/17に大学で滞在許可証の受け取りが可能でした。) }
 (3)留学生向け語学研修 有 無 (学期前 学期中) _____
 期間: 常時(各ターム開始以前に登録、有料{1ターム約25ユーロほど})

3.生活について

I.住居

(1)住居の種類 寮 (寮名: ITC Hotel (寮というよりも大学が運営するホテル))
 アパート ホームステイ その他 (_____)

(2)シェア人数 フロアの半分の人数、約10人と (3)共有部分 バス トイレ キッチン (4)自炊 可 不可

(5)大学までの交通手段と所要時間 15-20 分 (6)個室の有無 有 無
 徒歩 バス・電車 自転車

(7)住居申込方法 (Roomspotという大学から紹介されるサイトにて応募。大学が運営するもの以外(ルームシェア者が新規入居者を選択する場合など)には返信さえ帰ってこない場合もあるため、早めの応募、多数の応募が必要。また、Facebook上のEnschedeのマーケットプレイスにおいても賃貸の情報が出ているため要確認。)

(8)住居について困った事やアドバイス及びルームメイトについて(国籍や良かったこと、困った事)

Enschede一帯で大規模な工事が行われていて、道路規制や騒音などに悩まされた。大学が運営するホテルということもあり、時々学生たちで集まっているようで騒音問題があった。時々キッチンが汚かった。アジア系、アフリカ系が多かった。駐輪場が微妙に遠くて使いづらかった。トイレ、シャワーが共用ではなかった点はよかった。立地が良かった。

II.食事

(1)毎日の食事についてあてはまるもの全てに
 自炊 寮食 大学内学食 外食 その他 (_____)

(2)ミールプラン 有 無 月額(現地通貨) _____ (日本円約 _____ 円)
平日【 朝 昼 夜 】 週末【 朝 昼 夜 】

(3)最寄りのスーパーやマーケットまでの所要時間
 徒歩 バス・電車 自転車 _____ 10 分

(4)食事について困った事やアドバイス

だしの素やみりんはアジア系の店でしか売っていないが、中心街に1つ(Toko Het Oosten)、少し離れたところにもう1つ(Peter Hu Asiam Supermarket;こちらのほうが少し大きい)アジア系の店がある。しかし、どちらの店も日本の商品はあまりおいていない。
醤油、そば、うどんなどはAhで買える。

III.インターネット環境

(1)住居 有 無
(2)キャンパス 有 無 (キャンパス全体 接続スポット)
(3)個人契約 有 無

ある場合は契約内容について(契約会社、契約方法など)

契約していなかった

(3)外出先でのインターネット利用 有 無
ある場合はその利用方法について(カフェやお店の無料Wi-Fiなど)

お店のWifi

(4)携帯電話利用について 日本の携帯を持参 現地購入 使用していない
その利用方法について(契約会社、契約方法、費用など)

Lebaraというプリペイド式のSimカードを使用。駅から大学へ向かうまでの道にある携帯電話のお店で購入。街中にも携帯電話系のお店は散見される。空港から現地に向かう際、大学からのピックアップを選択しなかった場合は、空港付近にて手に入れておく心安心。

4. 留学先大学について

I. 大学の周辺地域

- (1) 治安 良い 普通 あまり良くない 悪い

注意すべき点

治安はいいが、あからさまに怪しそうな場所にはいかない。
自転車は盗まれやすいため、施錠など注意が必要。駅前には特に危険。

- (2) 交通の利便性 良い 普通 良くない

- (3) 主な交通手段 電車・地下鉄 バス・トラム 自動車 その他 (自転車)

- (4) 都市部(繁華街)までの所要時間 _____ 分 (交通手段: 徒歩)

- (5) 交通手段に関して注意すべきことやアドバイス

電車にはNSとBlauwnetSprinterという2つの会社があるが、その会社によって乗る電車の色が違い(黄色=NS、BlauwnetSprinter=青)その色・会社によって入るゲート、出るゲートが異なる(色もしくは会社名がゲート上に記載されている)(小さな駅や乗り換えなどでゲートがなく、NSとBlauwnet間で乗り換えをする場合、OvchipkaartというSuicaのようなカードをプラットフォーム内にあるゲートの代わりにする低めの柱/棒にかざす)。

- (6) よく利用した買い物やレジャー、医療機関など周辺施設について

Albert Heijn, Jumbo, Lidl(スーパーマーケット)
Primark(衣類、インテリア等が安い)
Action(食器など生活用品が安い)
Kruidvat(薬局)
Tandarts Post Twente(歯医者に登録していない人でも治療を受けられる緊急の歯医者、保険適用されない場合は高い)

II. 授業

- (1) 履修登録の時期・方法 出発前 出発後 派遣先大学国際室 オンライン メール等
 その他 (_____)

- (2) 履修の制限

留学生でも受けられるものは決まっている。大学ホームページやOSIRIS、Mobility-Onlineにて確認・登録できる

- (3) 授業・履修登録で困ったことやアドバイス

内容が高度すぎたり、自分のやりたいこととは合わないといったことを避けるため、よく吟味することが重要

- (4) 語学研修(学期前・学期中)を受けていれば、期間・内容・費用について

常時(各タームの動きに対応)。自分のレベルに合わせたコースを受けられる。オランダ語に関しては上のコースをとるためには下のコースを受けて合格したことの証明が必要。費用は25ユーロ前後。

(5)履修科目 ※記入欄が不足する場合は追加してください

科目名	Going Viral (モジュール名)	授業の言語	出席人数	単位数
1	授業内容 4つのコースに分かれている。 Project: デジタルマーケティングに関して事例(Green Vibration OR DGTL Sustainability)を受けてレポートを作成。 Theory: ソーシャルメディアにおけるマーケティング Research Methods: データに基づいた研究の方法 (SPSS使用) Academic and Professional Skills: 学術論文の書き方	英語	約 30 名	15 単位
科目名	Damage Control (モジュール名)	授業の言語	出席人数	単位数
2	授業内容 4つのコースに分かれている。 Project (Reputation and Crisis Management): ある企業の評判の計測、分析、向上のためのアドバイスをレポートにまとめる Theory (Strategic Corporate Communication): テキストに従って、Projectにおけるレポートを作成するうえで必要不可欠な知識を学ぶ Research Methodology (Data Collection and Scale Construction): データ収集・分析の方法をSPSSを通じて学ぶ Academic and Professional Skills (Response and Media Representation): 評判の危機に対応するといった状況を想定して、記者からの質問に答える様子などを録画したりと実践的なことを行う	英語	約 30 名	15 単位
科目名	Digital Marketing for Networked Businesses	授業の言語	出席人数	単位数
3	授業内容 3つのコースに分かれている。 Digital Marketing Theory: テキストにのっって出花たるマーケティングについて学ぶ The Networked Business Foundations: ネットワークに基づいたビジネスについて学ぶ Digital Marketing in Practice: 割り当てられた企業と協力して、実際にお金、GoogleAdsを利用してプロモーションを行う	英語	約 30 名	15 単位
科目名	Financing Entrepreneurial Start-ups and Innovative firms (FENCI)	授業の言語	出席人数	単位数
4	授業内容 Corporate Finance: テキストにのっって企業会計に関して学ぶ Investments: テキストにのっって投資に関して学ぶ International Finance: テキストにのっってテキストにのっって国際的な活動を行う企業に使える会計を学ぶ Project: 上記の3つのコースそれぞれのトピックに関して、講師から与えられる問題をチームメンバーで協力して解決しレポートで提出。	英語	約 30 名	15 単位

(6)履修して良かった科目 ※記入欄が不足する場合は追加してください。

科目名	Going Viral - Project
理由	マーケティングに関してフェスティバルという事例を通して学べて楽しかった。
詳細 (課題、試験等)	マーケティング視点からDGTL festivalの現在の立ち位置を分析しレポートにまとめ提出。
科目名	Digital Marketing for Networked Business
理由	デジタルマーケティングに関して実際に企業とコラボし、お金を使用して実践的に学ぶことができた。
詳細 (課題、試験等)	コラボ企業の要望を基にGoogleAdsキャンペーンの実施、またレポートを通じてコラボ企業へのキャンペーン結果の分析、報告。

Ⅲ. 課外活動

- (1) 課外活動への参加 有 無
(2) イベントへの参加 有 無

有る場合はクラブ名、イベント名と活動内容を記入

Ⅳ. 施設・設備

- (1) 学食・カフェテリア 有 無 4 箇所
(2) スポーツ関連施設 有 無 具体的に (ジム、プール、テニス・サッカーコート等)
(3) ライティング・センター等履修サポートサービス 有 無

- (4) その他お勧めの施設・設備

図書館

- (5) 現地学生との交流機会 満足 やや満足 やや不満 不満
そう感じた理由を教えてください。

最初のKick-inというオリエンテーションがあったおかげで現地の学生とも親しくなることができた。講義仲間と仲良くなるのはあちこちのモジュールを学んでいる交換留学生には難しいと感じた。

Ⅴ. お金の管理

- (1) お金の管理方法 現地銀行口座 インターナショナルカード(国際キャッシュカード) クレジットカード
 海外専用プリペイドカード(キャッシュパスポート等) 現金
 その他 (_____)

不便だったこと・お勧め方法等アドバイス

オランダではデビットカードが多く利用されているが、デビットカード使用可能になるまでには約1カ月はかかるのでSwapfietsという自転車貸し出しサービスにも申込できず不便だった。また、スーパーの自動レジはオランダのデビットカードのみに対応しており、クレジットカードは使用できないので注意。

5.費用について

I.留学にかかる費用

	内容詳細	期間(ヶ月)	月額	総額(円)	支払方法
渡航準備	往復航空券・燃油サーチャージ・空港使用料	-	-	¥ 183,592	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
	海外留学保険	-	-	¥ 105,500	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
	現地保険	-	-	¥ -	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
	ビザ申請料	-	-	¥ 25,185	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
	語学研修代	6ヶ月	-	¥ 6,200	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
	その他()	-	-	¥ -	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
現地費用	宿舍費(月額)	12ヶ月	¥55,567	¥ 666,804	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
	光熱水費(月額)	12ヶ月	¥0	¥ -	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
	食費(平均月額)	12ヶ月	¥19,000	¥ 228,000	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
	携帯料金(月額)	12ヶ月	¥1,850	¥ 22,200	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
	インターネット料金(月額)	12ヶ月	¥0	¥ -	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
	交通費(平均月額)	12ヶ月	¥1,600	¥ 19,200	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
	テキスト代、研究費用、学用品(総額)	-	-	¥ 400	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
	日用品(平均月額)	12ヶ月	¥4,800	¥ 57,600	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
	娯楽費(平均月額)	12ヶ月	¥26,500	¥ 318,000	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
	旅行(総額)	-	-	¥ 250,000	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
	Registration/Administration Feeなど 留学先支払手数料(総額)	-	-	¥ 7,000	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
	その他()			¥ -	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
	その他()			¥ -	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
	合計				¥ 1,889,681

II.奨学金について

奨学金名	期間(ヶ月)		月額(もしくは総額)	申請方法
JASSO	11ヶ月間	<input checked="" type="checkbox"/> 月額 <input type="checkbox"/> 総額	¥79,120	国際室
		<input type="checkbox"/> 月額 <input type="checkbox"/> 総額		
		<input type="checkbox"/> 月額 <input type="checkbox"/> 総額		

6. 留学全般について

I. 留学先

(1)なぜ、そしていつ頃留学を決めましたか？

GTPというプログラムに入学後でも加入できることを知って、母親からよく留学したほうが良いと言われていたこともあり、GTPに加入しました。そのプログラムのプラン自体に留学が組み込まれているので、その時に留学を決めたことになるかと思っています。

(2)留学先大学を決めるにあたり、参考にしたものを教えてください(例:大学HP、先輩の話、国際室の資料等)

GTPの先輩の話や、留学先大学のある国の英語力、自分の英語の試験のスコアを参考にしました。

(3)なぜ最終的にこの国、この大学に決めましたか？

自分が受けたIELTSの最高スコアで入れる大学だったこと、EU域内であること、オランダ人の英語能力は高いと言われていたことなどです。実際には、オランダ内のもう一つの大学の方を第一希望としていた(その時少し気になっていた観光学について学べる様子であったため)のですが、通りませんでした。

(4)留学先としてこの大学をお勧めするポイントをあげてください

最初のオリエンテーションが現地学生も混合で行われること。
敷地が広いこと。ジムがあること。
グループワークが多く、選ぶ講義によって実践的に学べること。

II. まとめ

留学を通して学んだこと、大変だったこと、留学希望者へのアドバイスなど自由に記述。

上記のアンケートで書ききれなかったことなど、たくさん記載してください。

日本の採用システムが引き起こしている、日本の問題点。

(日本企業は新人一括採用に見られるように新卒生に対して見込み採用をしていて、卒業時点で実践的なスキルがなくても企業には採用してもらえるが、こちらではスキルが非常に重視されていて、在学学生もそれを意識して休学してでも積極的にインターンシップを行っていること、またこちらのインターンシップは日本と比べると期間が長く半年から1年などというケースがほとんどであることを考えると、日本の学生がアルバイトにあけくれたり、講義を含めた学習自体をおろそかにしていることにも原因が見えてくる。)

日本の大学のようにおもに中間試験、期末試験などで成績を決めるのではなく、毎週テキスト100ページ以上の課題が出るうえ、グループワークも並行して行っていかなければならないため、ビジネス系の英語の本を読むことに慣れていいたほうがよい。

服3日分、食料品は全く持って行かなかったおかげで、オランダに来た時も、日本に帰るときも、スーツケースと少しの手荷物のみで荷物を詰めることができた。